# 波板用アタッチ 施工説明

## Ⅰ型　納まり：柱と柱の「内側」に波板

**必要なアタッチ**

商品番号 ❶

15　7.5　7　1.5　30　30　15　10　V溝　30

**母屋材**
**BA170**
長さ2,400mm
30×30×1.1ｔ
B:ブロンズ
（アルマイト・クリヤー付）
K:ブラック
（艶消し）
4mm用ビスホール付

商品番号 ❷

**母屋枠見切付**
**BA176**
長さ2,400mm
42.4×18×1.2ｔ
B:ブロンズ
（アルマイト・クリヤー付）
K:ブラック
（艶消し）

## 手順

①取付ける柱間の内々寸法を測定してください。（図1・A寸法・B寸法）

②母屋材を①のA寸法・B寸法よりマイナス10mmで切断します。

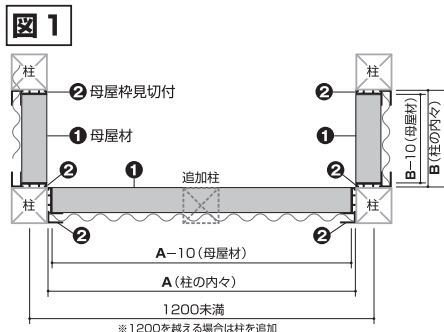
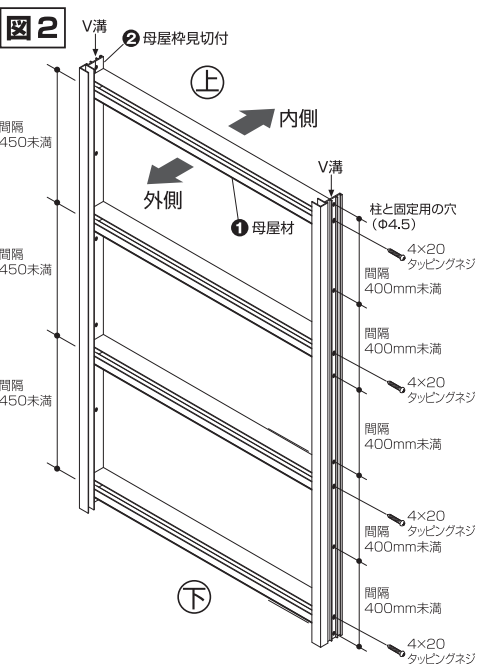
③母屋枠見切付は設置したい波板壁寸法で切断します。

④図2の様に枠を製作する為、母屋枠見切付のV溝上に母屋材を取付ける穴（φ4.5）と柱固定ビス用の穴（φ4.5）を開けます。この時、母屋材の間隔は450mm未満になる様にしてください。柱との固定用のビス穴は間隔400mm未満になる様にしてください。

⑤図2の様に母屋枠と母屋材をビス（4×20タッピング）で枠を組み立てます。

⑥予定の柱間に出来上がった枠をはめ込み、柱にビスで固定します。

⑦図3の要領で波板を取付けます。

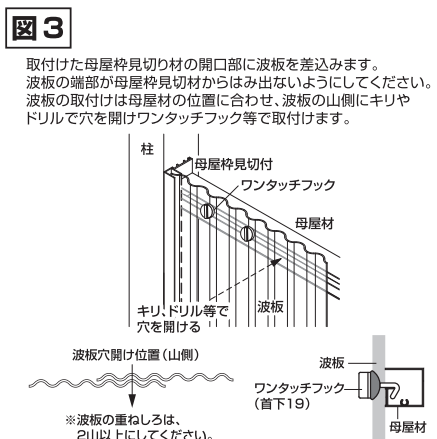
### 図1

### こんな場合は…

①強風の当たる場所では、追加柱、母屋材の本数を増やしてください。

②前パネル、側面パネルを取り付ける際、近隣の住宅の境界等により外側から作業するスペースがない場合、枠を製作した時に、波板も先に枠に取付けてからテラスへと設置する事も可能です。

### 図2

### 図3

取付けた母屋枠見切り材の開口部に波板を差込みます。
波板の端部が母屋枠見切材からはみ出ないようにしてください。
波板の取付けは母屋材の位置に合わせ、波板の山側にキリやドリルで穴を開けワンタッチフック等で取付けます。

# 波板用アタッチ 施工説明

## Ⅱ型　納まり:柱と柱の「外側」に波板

**必要なアタッチ**

商品番号 ❶

15　7.5　7　1.5　30　30　15　10　V溝　30

**母屋材**
**BA170**
長さ2,400mm
30×30×1.1ｔ
B:ブロンズ
（アルマイト・クリヤー付）
K:ブラック
（艶消し）
4mm用ビスホール付

商品番号 ❸

**母屋枠**
**BA175**
長さ2,400mm
30×5×1.2ｔ
B:ブロンズ
（アルマイト・クリヤー付）
K:ブラック
（艶消し）

商品番号 ❹

**コーナー見切(両)**
**BA173**
長さ2,400mm
55×55×1.2t
B:ブロンズ
（アルマイト・クリヤー付）
K:ブラック
（艶消し）
4mm用ビスホール付

商品番号 ❺

**コーナー見切(片)**
**BA174**
長さ2,400mm
55×55×1.2t
B:ブロンズ
（アルマイト・クリヤー付）
K:ブラック
（艶消し）
4mm用ビスホール付

## 手順

①～⑥はⅠ型と同様に行います。この時母屋枠の形状は商品番号 ❸ になりますのでご注意ください。

⑦コーナー見切を設置したい波板壁寸法で切断し、図3のように穴を開け、柱にビスで固定してください。

⑧図4の要領で波板を取付けます。

### 図1

### 図2

### こんな場合は…

①強風の当たる場所では、追加柱、母屋材の本数を増やしてください。

### 図3

コーナー見切(両)とコーナー見切(片)のV溝に穴Φ4.5を開けて、クギやビスで柱に固定します。コーナー見切(片)は端部に使用します。

商品番号 ❹　V溝　開口部　V溝　開口部

商品番号 ❺　V溝　V溝　開口部

### 図4

取付けたコーナー見切の開口部に波板を差込みます。
波板の端部がコーナー見切からはみ出ないようにしてください。
波板の取付けは母屋材の位置に合わせ、波板の山側にキリやドリルで穴を開けワンタッチフック等で取付けます。

# 波板用アタッチ 施工説明

## 屋根材　波板で屋根を作る

**必要なアタッチ**

商品番号 ❶
母屋材
BA170
長さ2,400mm
30×30×1.1t
B:ブロンズ
（アルマイト・クリヤー付）
K:ブラック
（艶消し）
4mm用ビスホール付

商品番号 ❻

前 枠
BA171
長さ2,400mm
75×65×1.2t
B:ブロンズ
（アルマイト・クリヤー付）
K:ブラック
（艶消し）
4mm用ビスホール付

商品番号 ❼

側 枠
BA172
長さ2,400mm
42×15×1.2t
B:ブロンズ
（アルマイト・クリヤー付）
K:ブラック
（艶消し）

## 手順

①取付ける木製小屋等の母屋受けの寸法をはかり、屋根の大きさを決定します。
②図1の様に雨が流れる側の前枠には左右どちらかに端部より100mmの位置に樋用の穴Φ20を開けます。
③図2の様に母屋受けの間隔で前枠に穴を開け、クギまたはビス等で母屋受けに取付けます。
④側枠に、あらかじめ前枠と母屋材のビスホール位置に合わせ、穴(Φ4.5)を開けます。
⑤図3の様に前枠と母屋材に側枠を4×20のタッピングネジで取付けます。
⑥図3の様に母屋材を母屋受けにクギ、またはビス等で固定します。この時、穴が必要な場合は先にドリル等で穴を開けます。
⑦図4の様に前枠と側枠の接合部に必要であれば、雨漏り防止の為、コーキングですき間のない様にしてください。
⑧図4の要領で波板を取付けます。
⑨図5の要領で市販の樋を付けます。

**図1**

**図3**

**図2**

**図4**

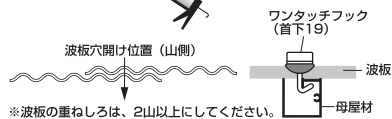
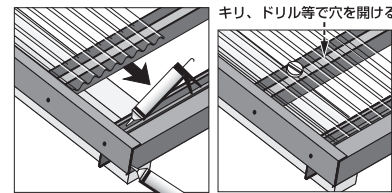
①前枠と側枠の接合部の内側からコーキング処理を施します。また、外側にも美観を損なわない程度にコーキング処理を施してください。
②波板の端部を前枠の奥まで差し込んで、湾曲させて反対側の前枠に端部を押し込んでください。
②波板の取付けは母屋材の位置で波板の山部分に、キリやドリルで穴を開け、ワンタッチフック等で取付けます。

※波板の重ねしろは、2山以上にしてください。

**図5**

※市販の樋を設置してください。

**こんな場合は…**

①屋根面積が広い場合は、前枠の両端に樋用の穴を開けてください。
②強風の当たる場所では、母屋材の本数を増やしてください。





# 波板用アタッチ

B ブロンズ（クリア付）
K ブラック（クリア付）

※表示金額は本体価格のみになります

| 名称 | 品 番 | 幅×高さ×厚み (mm) | 長さ (mm) | 本体価格(税別) ブロンズ | 本体価格(税別) ブラック ツヤ消しクリア |
|---|---|---|---|---|---|
| 軒付 | BA-102 | 40×30×1.5 | 2,400 | B2 ブロンズ 2,620円 | K2 ブラック ツヤ消しクリア 2,810円 |
| 母屋材 | BA-170 | 30×30×1.1 | 2,400 | B ブロンズ 2,400円 | K ブラック ツヤ消しクリア 2,570円 |
| 前枠 | BA-171 | 75×65×1.2 | 2,400 | B ブロンズ 4,320円 | K ブラック ツヤ消しクリア 4,600円 |
| 側枠 | BA-172 | 42×15×1.2 | 2,400 | B ブロンズ 1,200円 | K ブラック ツヤ消しクリア 1,280円 |
| コーナー見切り(両) | BA-173 | 55×55×1.2 | 2,400 | B ブロンズ 3,960円 | K ブラック ツヤ消しクリア 4,240円 |
| コーナー見切り(片) | BA-174 | 55×55×1.2 | 2,400 | B ブロンズ 3,180円 | K ブラック ツヤ消しクリア 3,400円 |
| 母屋枠 | BA-175 | 30×5×1.5 | 2,400 | B ブロンズ 1,170円 | K ブラック ツヤ消しクリア 1,250円 |
| 母屋枠 見切付 | BA-176 | 42.4×18×1.5 | 2,400 | B ブロンズ 2,060円 | K ブラック ツヤ消しクリア 2,190円 |